Beethoven Piano Sonata 全曲演奏会 完結記念

piano recital 後藤 泉·花 憐 団

2020/8月22日(土)

開 演 午後1時30分 開場 午後2時00分

会場 猪苗代町体験交流館「学びいな」 参加費 一般 1,000円 18才以下無料

※チケット等の前売りはありません。当日参加費を受付で納入下さい。



『豊饒-黎明磐梯』200号 独立美術協会 相田幸男(若松市出身)

Modest Petrovich Mussorgsky 作曲

Piano Suite『展覧会の絵』 -全曲-

Ludwig van Beethoven 作曲

歌曲「君を思いて」より6つの変奏曲・他

主催 Piano Sonata 全32曲を聴く会

PianoSonata全32曲を聴く会は、Beethoven生誕250年を記念し、Beethovenの生涯に渡る、 苦悩と歓喜を考えようと Beethoven作曲のNO. 付きPianoSonata全32曲を中心に演奏会を 開催しています。 発起人・問合せ 小桧山 090-0932-0345・魯/FAX0242-62-2701



Pianist 後藤 泉



Piano Duo 「花憐団」

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。同大学アンサンブル・ディプロマコース修了。2001年よりウィーン・フィルハーモニー管弦楽団チェロ首席奏者フリッツ・ドレシャル、02年より同楽団元コンサートマスター、ウェルナー・ヒンクと定期的に共演を重ねる。以後、ウィーン・フィルの首席奏者と数多く共演。また、ゲヴァントハウス管弦楽団元コンサートマスター、カール・ズスケ、同チェロ首席、ユルンヤーコブ・ティム、ベルリンシュターツカペレのマティアス・グランダー(クラリネット首席)など海外のトップ奏者と数多く共演。小林研一郎指揮日本フィル、井上道義指揮新日本フィル、ローマン・コフマン指揮ベートーヴェンオーケストラ・ボン、ローマン・コフマン指揮キエフ室内管弦楽団などと協演。ベートーヴェン/リスト編曲(ピアノ版)交響曲第3番「英雄」&第1番、第9番「合唱」、第6番「田園」&第4番のCDをリリースしているほか、交響曲全曲のチクルスも度々成功させている。NHK文化センター青山教室、横浜教室でのレクチャーコンサート、飛鳥II船上でのコンサート、他分野とのコラボレーションなども好評を博し、各地で定期的な公演も数多く行われている。現在、NHK文化センター青山教室と猪苗代町で、BeethovenPianoSonata32曲演奏会を開催中。福島県内での演奏会は30回を数える。

Piano Duo「花樾団」(熊田 桂子 & 橋本 絵美)

熊田 桂子 Keiko Kumada https://keiko-piano.localinfo.jp

郡山出身。国立音楽大学音楽学部ピアノ科卒業。福島大学大学院教育学研究科音楽教育専修修了。県立高校にて音楽科常勤講師として4年間勤務。第22・25回国立音楽大学同調会福島支部新人演奏会出演。2000年 第4回郡山きらめき21ふれあいコンサートに出演。吉津恭子、星敬子、柳川守、北川暁子、各氏に師事。KEIKO音楽教室主宰(堤教室、さいこん音楽教育内)。郡山女子大学付属高等学校非常勤講師・いわき短期大学非常勤講師・郡山健康科学専門学校非常勤講師の他、器楽・声楽・合唱の伴奏なども務める。

橋本 絵美 Emi Hashimoto http://www.mio-piacere.com

郡山市出身。国立音楽大学付属音楽高等学校、及び同大学器楽学科ピアノ専攻卒業。ピティナヤングピアニスト コンペティション D級銅賞。デュオ部門特級・全国決勝大会入選。全日本空輸株式会社賞、洗足学園前田賞、福島中央テレビ賞等受賞 ドイツ・ドレスデンにて研鑽を積み、後進の指導、ソロ、合唱伴奏、アンサンブル活動にも積極的に参加。これまでにピアノを、加藤智子、新藤桃子、山本万里子、デットリフ・カイザー各氏に師事。現在、会津大学短期大学部非常勤講師・橋本ピアノ教室シオ・ピアチューレ主催。全日本ピアノ指導者協会会員。



Piano Suite 『展覧会の絵』

Modest Petrovich Mussorgsky作曲

『展覧会の絵』はムソルグスキーが、画家の友人の遺作展を歩きながら、そこで見た10枚の絵の印象を音楽に仕立てたもの。ロシアにとどまらずフランス、ローマ、ポーランドなどさまざまな国の風物が描かれている。

また、これらの10枚の絵が「プロムナード」という短い前奏曲あるいは間奏曲が繰り返して挿入されているのが特徴的。「プロムナード」は作曲者自身の歩く姿を表現している。「プロムナード」、「古城」、「卵の殻をつけた雛のバレエ」、「ビドロ(牛車)」、「鶏の足の上に建つ小屋 -バーバ・ヤガー」、「キエフの大門」など覚えやすいメロディーと緩急自在の構成から、ムソルグスキーの作品の中でももっとも知られた作品の一つである。フランスのラヴェルが、管弦楽へと編曲したことにより『展覧会の絵』は世界的に有名になった。

